

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	教育施設小委員会	主 査 名：柳澤 要 就任年月：2004 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画本委員会	委員長名：服部岑生 主 査 名：
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼・小・中学校から生涯学習施設におよぶ教育施設を対象に、計画・研究の将来の動向や現状について多角的な討論ができる場を設定 ・ 2004 年度は教育の個別化・多様化と施設、2005 年度は学級・教室のあり方。 ・ 2006 年度は小中一貫校・中高一貫校、学校の改修・保存再生をテーマ。 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：なし 柳澤要(千葉大) 寺嶋修康(アルコム) 宮本文人(東工大) 吉村彰(東京電機大) 諸貫幹夫(バコーポレーション) 飯島祥二(NUK 建築計画事務所) 石川恒夫(前橋工科大) 伊藤俊介(東京電機大) 倉斗綾子(首都大) 小林千穂子(東京電機大) 堀井啓幸(富山大) 屋敷和佳(教育政策研究所) 丹沢広行(教育政策研究所) 笠井尚(中部大)	
設置 WG (WG 名：目的)	教育施設小委員会 WG： シンポジウムに向けての資料収集、新しい教育施設計画事例の収集、教育施設に関する研究の収集を行う。またこれまで製作したデータベース化の継続を行うため、大学院生や若手設計者も入れたワーキンググループを組織する。	
2005 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：なし 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. シンポジウム「学級・教室という単位を教育方法と空間から考える」 参加者数 80 名 資料名：同上 会場：埼玉県志木市立志木小学校 2. その他、シンポジウムに関連したセミナーを委員会開催に合わせて数回実施し、委員以外にも参加者を募った。
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 委員会で議論されてきた今後の教育・施設のあり方・諸課題に関して、12 月のシンポジウムで学会会員以外にも広く発信。内容は日本教育新聞にも大きく取り扱われ、また雑誌「スクールアメニティ」3月号(予定)にも特集として掲載される予定である。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 秋に予定していた事例見学会が実施できなかったなど(3月に実施予定)、予定していたすべての計画をこなせなかった点もあるが、シンポジウム開催など当初目標とした成果はほぼ達成。
委員会活動の問題点・課題	1. 関東以外の委員の参加を時間的・経済的にバックアップするようになりたい。 2. 3.

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。